

## 1 復興推進に向けた重要事項

(平成31年度政府予算編成に当たっての提言・要望)

### (1) 復興の確実な推進に必要な予算の確保

- ① 「平成28年度以降の復旧・復興事業について」に基づく、**復興の確実な推進に必要な予算の確保**
- ② 住民生活の安定や地域経済の復興に向けた事業を継続的・安定的に実施できるよう、使途の自由度の高い交付金等、**従来の枠組みを超えた財源措置の充実**

### (2) 被災地復興のための人的支援

- ① 全国の地方公共団体、国等の関係機関による**継続した人的支援**とともに、国による関係機関等との**総合的な調整に係る取組の強化**等
- ② 民間企業等への継続した働きかけや、被災地方公共団体との丁寧なマッチング調整など、**円滑な受入れに向けた支援**

### (3) 復興の実態に応じた取組の推進及び継続

国の基本方針の見直しにおける、**被災地の意見を踏まえた必要な事業及び制度の継続**

## 3 三陸防災復興プロジェクト2019の開催 ラグビーワールドカップ2019™の釜石開催

・広域的・総合的な防災復興行事として、2019年に県内の全33市町村の参画により、「三陸防災復興プロジェクト2019」を開催。

コンセプトは「**三陸がつながる。日本各地や世界とつながる。**

**ひとつになって更に先に進む。」**

《 会場：岩手県沿岸部13市町村全体（オープンエリア型） 》

《 会期：2019年6月1日(土)から8月7日(水)の68日間 》

・2019年9月から10月にラグビーワールドカップ2019™が釜石市で開催される。

釜石市鶴住居地区に、収容人数約16,000人の「釜石鶴住居復興スタジアム（仮称）」を建設中であり、平成30年7月完成予定。



(釜石鶴住居復興スタジアム  
(仮称) 完成予想図)

## 2 宮古・室蘭フェリー航路の開設

・復興道路、三陸鉄道等と連結した新たな交通ネットワークを構築することにより、観光振興や地域活性化を推進していく。

・航路名 : 宮古港～室蘭港 (326km)

・営業開始 : 平成30年6月22日 (金)

・運航計画

1日1往復

宮古港 8:00発⇒室蘭港 18:00着

室蘭港 20:00発⇒宮古港 翌6:00着

・輸送量見込

①トラック【40台/日、28,000台/年】

②乗用車【30台/日、10,000台/年】



(就航予定のシルバークイーン)

## 4 オリンピック・パラリンピックに向けた岩手県の取組

平成30年度（2018年度）の取組

### 機運醸成

- ・各種イベントへのブース出展によるPR等
- ・東京2020参画プログラム、beyond2020等の認証促進

### ホストタウン登録・ 事前キャンプ誘致

- ・市町村を対象とした説明会及び個別相談会の開催
- ・登録及び誘致実現に向けた市町村の取組への個別支援

### 聖火リレーの準備

- ・岩手県聖火リレー実行委員会（仮称）の設置
- ・県内で実施される聖火リレーに向けての諸準備

### 農林水産物の 利活用促進

- ・県産食材の供給体制の整備  
(大会での食材調達基準を満たすGAP認証等の普及)
- ・選手村ビレッジプラザへの県産材提供
- ・県産食材等の利活用に向けた関係者への働きかけ、組織委員会が主催する関連行事等でのPRの実施